

## 臨時記者会見

【日時】 4月6日（火） 11時00分～11時40分

【場所】 新居浜市役所 3F 応接会議室

### 報道項目

**(1) 令和3年度新居浜市一般会計補正予算（第1号）の専決処分について**

**(2) おひるねびじゅつかん（仮称）の開催について**

<市長>

改めまして、本日は大変ご多用の中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

まず、はじめに、新型コロナウイルス感染症につきましては、本市におきましても先日から複数の方の感染が確認されており、感染された方にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り致します。

このまま一気に感染が拡大するのか、踏みとどまることができるのか、今が重要な分岐点となっておりますので、市民の皆様、事業者の皆様には、日常の会食は、基本的には4人以下とし、歓迎会などの宴会は自粛していただくなど、これまで以上の最大級の警戒を持って、行動いただきますようお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染者やそのご家族等を特定したり、根拠のない情報により誹謗・中傷をしないよう、人権に配慮した判断や行動をお願いいたします。

それでは、ご説明させていただきます。

昨日、4月5日付けで、令和3年度一般会計補正予算（第1号）を専決処分いたしましたので、ご報告いたします。

今回の補正予算は、国の地方創生臨時交付金などを活用した補正予算（第1号）で、市内事業者の皆様からの陳情や、市議会からの強い要望などを踏まえたうえで、緊急的に必要と思われる各事業について専決処分いたしましたものでございます。

補正の内容といたしましては、地域経済を立て直すための、経済活動の回復を目指す事業を重点的に予算化しておりまして、中でも、プレミアム付きの地域商品券事業と、それに関連した、加盟店舗の感染症対策支援事業で、合計約3億4,500万円、また、卸売り事業者などへの支援事業として1,200万円の予算を計上いたしております。

プレミアム商品券事業につきましては、商品券の印刷に時間を要する見込みではございますが、可能な限り速やかに、市民の皆様にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

これら地方創生臨時交付金を活用した事業に加えまして、その他の国補助事業につきましては、新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの接種事業及び、子育て世帯生活支援特別給付金事業について予算措置いたしております。

緊急経済対策や、感染拡大防止対策につきましては、国・県の動向が日々変化することを踏

まえ、また、市民の皆様に必要な支援を迅速に届ける必要がございますことなどから、今後  
も、市議会の協力を仰ぎながら、必要に応じた迅速な予算措置を行いたいと考えております。  
なお、詳細につきましては、担当から説明を申し上げますので、よろしくお願いいたします。

<司会>

それでは、予算関連の議案につきまして財政課長から説明させていただきます。  
財政課長、よろしくお願いいたします。

<財政課長>

財政課の木俣でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、昨日令和3年4月5日に専決処分致しました補正予算につきましてご説明を致  
します。

お手元の令和3年度4月補正予算の概要をご覧ください。

さて、1ページです。補正枠と致しましては、8億1419万1千円の追加、補正後の予算  
総額は508億2019万1千円となり、対前年度同期比は3億500万1千円となり、0.  
6%の増となっております。

2ページをご覧ください。まず地方創生臨時交付金を活用した事業の概要でございます。市長  
が申しましたように、今回は地域経済を立て直すための経済活動の回復を目指す事業を重  
点的に予算化致しております。

感染症対策のフェーズごとの内訳といたしましては、Ⅰ感染拡大の防止が1679万9千円、  
Ⅲ経済活動の回復が4億787万8千円、Ⅳ強靱な経済構造の構築が5455万8千円と  
なっております。

次に補正予算の主な内容についてご説明申し上げます。

まずⅠ感染拡大の防止につきましては、高齢者福祉施設等入所者PCR検査支援事業費や、成  
人式出席者PCR検査助成事業費の他、3ページになりますけれども、総合文化施設感染症対  
策事業費の3事業で、合計1679万9千円となっております。

次にⅢ経済活動の回復についてでございます。まず中小企業経営改善費につきましては、  
WITH コロナ、ポストコロナ時代を見据えて、新たなビジネスにチャレンジする事業者に対  
して補助する、新ビジネスチャレンジ支援補助金、及び中小企業等の新分野展開状態転換な  
どを促進する、国の補助制度を活用するための計画策定を支援する、事業再構築促進支援事  
業補助金でございまして、合計800万円でございます。

次に、地場産業育成費につきましては、国際的な電子商取引やオンライン商談など、市内中  
小企業のグローバル展開を支援するもので、250万円の追加でございます。

4ページをお開き下さい。

まず、ビジネス出張等経済活動対策費につきましては、令和2年度に引き続き、ビジネスシ  
ーンで必要とされるPCR検査に対して一部を支援するものです。275万円の追加でござ  
います。

次に、新居浜市地域商品券発行事業費につきましては、プレミアム分を合わせた1万3千円  
の商品券について、全世帯に購入引換券を送付し1万円で販売するもので、6月下旬には商  
品券の利用を開始できる予定となっております。

また、商品券事業の実施にあたりまして、加盟店舗に対して感染症対策を求めることなどか  
ら、感染症対策の備品や消耗品の購入費用として、1店舗あたり10万円の支援金を交付す  
る地域商品券加盟店舗感染症対策給付金事業と合わせまして、合計で3億4582万8千

円の追加でございます。

次に一番下でございますけれども、新居浜市版飲食店取引事業者支援対策につきましては、売上が50%以上減少している卸売業者など、飲食店取引事業者に対して、経営維持のため20万円の支援金を支給するもので、1200万円の追加でございます。

5ページをご覧ください。

サテライトオフィス等誘致支援事業費につきましては、令和2年度に引き続き実施する、サテライトオフィスの誘致や開設、運営に対して補助するもので、3680万円の追加でございます。

経済活動の回復に関する事業といたしましてはこれら6事業で合計4億787万8千円となっております。

次にIV強靱な経済構造の構築につきましては、新しい生活様式や働き方の実現など、ポストコロナ時代を見据えて、市役所内のデジタル化、ペーパーレス化の推進を目指す、庁内デジタル化推進費及び、オンラインでのサービス活用に不安の多い、高齢者の方などを対象とした、高齢者等デジタル活用支援事業費の維持料でございまして、合計5455万8千円の追加でございます。

次に、その他地方創生臨時交付金対象以外の国補助事業についてでございます。

まず、新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種費につきましては、これから実施が予定されておりますワクチン接種について、個別接種に加え、集団接種も計画していることから、集団接種委託料等、1億9395万6千円を追加するものでございます。

次に子育て世帯生活支援特別給付金事業費につきましては、ひとり親世帯及び、低所得の子育て世帯に対して生活支援特別給付金を支給するもので、1億4100万円の追加でございます。

6ページをご覧ください。

今回の補正予算のまとめでございますが、補正額と致しましては、赤字のところでございます。8億1419万1千円の追加、このうち地方創生臨時交付金の対象事業と致しましては、2段上になりますけれども、合計で4億7923万5千円となっております。

以上で令和3年度の一般会計補正予算（第1号）についての説明を終わります。

<司会>

ありがとうございました。続きまして、「おひるねびじゅつかん（仮称）」の開催につきまして、ご説明申し上げます。

市長、よろしく願いいたします。

<市長>

新居浜市美術館におきましては、令和3年度第1回目の企画展として、「おひるねびじゅつかん」（仮称）を開催いたします。

この展覧会では、展示作品を鑑賞するという方法ではなく、座ったり、寝転んだり、映像作品を楽しむなど、展示室の空間を普段とは違った形で、自由に楽しんでもらう企画となっております。

また、本市出身のアニメーター近藤勝也さんの作品をVRで楽しめる「VR 近藤勝也展」（令和2年度コロナ対策交付金対象事業）の完成に伴い、特設視聴ブースの設置、また、新居浜

市美術館が所蔵する近藤さんの作品もあわせてご紹介いたします。

会期は4月29日（木）から6月13日（日）の40日間、入場料金は無料です。

なお、手指消毒やマスク着用などの一般的なコロナ感染症対策に加え、定期的な一斉消毒、入場制限や各ブースの最大人数を設定するなどの対策もいたします。

ゴールデンウィーク中の開催となりますので、ぜひご家族でお楽しみいただきたいと思っております。